

AD-8920A 外部表示器 取扱説明書

(See the back side for the English manual)

1WMPD4001803

1. 概要

AD-8920A は、計量データを表示する外部表示器です。下記に示す A&D 製計量機器（電子天びん・台秤）の RS-232C またはカレントループを利用し、データを表示します。

--- 梱包内容 ---

- ・AD-8920A 本体 1 台
- ・AC アダプタ (TB-162) 1 個
- ・アダプタシール 2 枚
(AC アダプタ用、通信ケーブル用)
- ・取扱説明書 1 冊
- ・通信ケーブル (約 1m) 1 本
注文時の指定により、計量機器側
コネクタ形状に合わせて、以下の
いずれかのケーブルが添付されます。
(表 1 にてご確認願います。)
- D-SUB9 用ケーブル
- D-SUB25 用ケーブル
- DIN 用ケーブル

表 1 適合計量機器、必要なオプション・ケーブル一覧 (2008 年 10 月現在)

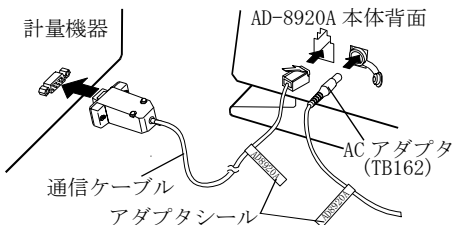
適合計量機器	RS-232C で接続時		カレントループで接続時	
	計量機器側の オプション	通信ケーブル	計量機器側の オプション	通信ケーブル
AD-4212A/B	不要	D-SUB25 用	カレントループで接続不可	
EK-H, EK-HR	OP-03H	D-SUB25 用	OP-05H	DIN 用
EK-i, EW-i	不要	D-SUB9 用	カレントループで接続不可	
ET-W, ET-WR	OP-03W	D-SUB25 用	OP-05W	DIN 用
FC-i	不要	D-SUB9 用	カレントループで接続不可	
FG	OP-03	DIN 用	OP-05	DIN 用
FG-M/L	OP-23	DIN 用	カレントループで接続不可	
FS	OP-03	DIN 用	カレントループで接続不可	
FX-i, FX-CT, FX-GD, FXi-WP, FZ-i	不要	D-SUB9 用	カレントループで接続不可	
GH, HR-300i/202i	不要	D-SUB9 用	カレントループで接続不可	
GR	不要	D-SUB25 用	カレントループで接続不可	
GX, GX-R, GF, GX-K, GX-KR, GF-K, GP, GP-R	不要	D-SUB25 用	OP-04 または OP-06	DIN 用
HC-i	OP-03	DIN 用	カレントループで接続不可	
HR-200/120/60	標準付属の OP-03	D-SUB25 用	標準付属の OP-03	DIN 用
HV-G/HW-G	不要	DIN 用	カレントループで接続不可	

--- アクセサリ (別売品) ---

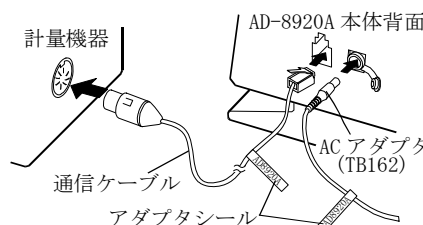
- ・通信ケーブル (約 5m)
 - D-SUB9 用 AX-KO3412-05M
 - D-SUB25 用 AX-KO1864-05M
 - DIN 用 AX-KO3413-05M
- ・通信ケーブル (約 10m)
 - D-SUB9 用 AX-KO3412-10M
 - D-SUB25 用 AX-KO1864-10M
 - DIN 用 AX-KO3413-10M

--- 接続図 ---

D-SUB9/D-SUB25 用ケーブルを使用の場合



DIN 用ケーブルを使用の場合



⚠注意
 付属・アクセサリの D-SUB9 用ケーブルは AD-8920A 専用です。旧製品 AD-8920 には使用しないでください。ヒューズ切れなどの機器破損の恐れがあります。間違えて使用しないように、付属のアダプタシールをケーブルに貼り識別してください。

2. 準備

1) 計量機器側の設定

- ① 計量機器のデータ出力モードを“ストリームモード”にしてください。
- ② その他の設定は、下表を参照して確認してください。

表 2 計量機器設定一覧

設定項目	設定内容	備考
データ出力モード	ストリームモード	計量データを連続出力する状態です。
ボーレート	600, 1200, 2400, 4800, 9600bps	AD-8920A はボーレートを自動で識別します。
データビットパリティ	7 ビット-EVEN、7 ビット-ODD 8 ビット-NON のいずれか	AD-8920A は左記いずれの設定でも正しく動作します。
ストップビット	1 ビットまたは 2 ビット	どちらの設定でも正しく受信します。
ターミネータ	<CR>または<CR><LF>	どちらの設定でも正しく動作します。
データフォーマット	A&D 標準	
通信制御 CTS, RTS	制御しない	
出力 (ハードウェア)	RS-232C 出力またはカレントループ出力	AD-8920A は、RS-232C、カレントループを自動で識別します。

注) 計量機器によっては設定項目がない場合があります (設定が固定の場合)。具体的な設定方法は、計量機器側の取扱説明書を参照してください。

2) 接続

- ① 上記の「表 1」を参照し、通信ケーブルが正しい物かどうか確認してください。
- ② 上記の「接続図」を参照し、計量機器と AD-8920A とを通信ケーブルで接続します。
計量機器、AD-8920A 共に AC アダプタを接続しない状態で通信ケーブルを接続してください。

3. 表示

- 1) 計量機器側と AD-8920A の電源を投入してください。(使用する AC アダプタを間違えないでください。) 一旦全点灯した後、送信された計量データを表示します。また、計量値の状態は▼マークで示します。

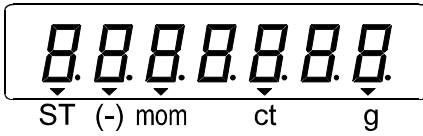


表3 ▼マークと計量値の状態

▼マークの位置	計量値の状態
ST	計量値が安定であることを示します。
(-)	計量値がマイナスであることを示します。 通常、マイナスマークは数値と共に表示されますが、数値が7桁で、かつマイナスの場合は、このマークが点灯します。
mom	計量単位が「もんめ」であることを示します。
ct	計量単位が「カラット」であることを示します。
g	計量単位が「グラム」であることを示します。

注) 他の計量単位の場合、単位を示す▼マークは点灯しません。

- 2) オーバーロード時は、**E** または **-E** 表示になります。
- 3) 計量データを受信しない場合、**- - - - -** またはブランク 表示になります。
- 4) 計量機器を接続せずに電源を投入すると、全点灯表示を保持します。

4. 保守、トラブル

1) 手入れ

汚れたときは、ガーゼ等柔らかい布で拭いてください。シンナー等の溶剤は使用しないでください。

2) 表示の明るさにムラがある場合

計量機器を接続せずに電源を投入すると全点灯になりますので、このまま数時間放置した後、ご使用ください。

3) 正しく動作しない場合 (修理を依頼される前に、下記の点をチェックしてください)

- ・正しい AC アダプタを使用していますか？
- ・ケーブルはしっかり接続してありますか？
- ・計量機器側の通信条件は正しく設定されていますか？
(特に、出力モードはストリームモードに変更してありますか？
データ設定は、A&D 標準フォーマットとなっていますか？)
- ・計量機器から計量値以外のデータ (日付、時刻、ID ナンバ等) が出力されていませんか？

5. 仕様

表5-1 仕様一覧

電源 (AC アダプタ)	型名:TB162 AC100V(+10%, -15%) 50/60Hz ACアダプタ含む消費電力:約5VA (AD-8920A 本体 約8VDC 約0.2ADC)
表示部	蛍光表示 7桁 文字高13mm
信号形式	RS-232C/カルトループ (ACTIVE)
ボーレート	600, 1200, 2400, 4800, 9600bps 自動識別
データビットパリティ	7ビット-EVEN, 7ビット-ODD, 8ビット-NON
ストップビット	1ビットまたは2ビット
ターミネータ	<CR>または<CR><LF>
表示書換回数	約20回/秒 (4800bps以上) ※1
入力コネクタ	モジュラジャック
通信ケーブル	約1m ※2
外形寸法	128(W)×102(H)×76(D) 単位:mm
本体自重	約230g (ACアダプタ, 通信ケーブル除く)

モジュラジャック
端子 NO.

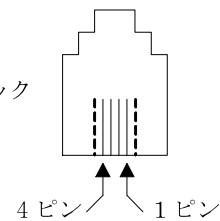


表5-2 ピン配置

ピンNo.	RS-232C 時	カルトループ 時
2	RXD (計量機器の TXD 出力を接続)	カルトループ (+)
3	SG (計量機器 SG を接続)	カルトループ (-)
1, 4	電源ライン用	

※1 但し、計量機器側が20回/秒で計量データを送信する場合

※2 約5m、10mの通信ケーブルも使用できます。(アクセサリ)

6. 外形寸法図

